



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大光銀行

コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取

(氏名) 石田 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部長

(氏名) 相場 実

TEL 0258-36-4111

定時株主総会開催予定日 2021年6月25日

配当支払開始予定日

2021年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日

特定取引勘定設置の有無

無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,117	△3.6	2,576	△2.2	1,571	36.9
2020年3月期	22,950	1.9	2,635	△33.1	1,147	△55.5

(注) 包括利益 2021年3月期 7,107百万円 (—%) 2020年3月期 △7,943百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年3月期	165.92	163.89	2.0	0.1	11.6
2020年3月期	120.74	119.60	1.4	0.1	11.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 10百万円 2020年3月期 8百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期	1,709,198	79,679	4.6	8,399.14
2020年3月期	1,538,859	73,141	4.7	7,629.82

(参考) 自己資本 2021年3月期 79,004百万円 2020年3月期 72,532百万円

(注) 「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	143,439	△1,667	△736	231,901
2020年3月期	△647	△12,460	△607	90,865

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	474	41.4	0.6
2021年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	472	30.1	0.6
2022年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		44.2	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	9,670	△13.6	860	△52.0	570	△55.1	60.19
通期	18,880	△14.6	1,660	△35.5	1,070	△31.8	112.99

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	9,671,400 株	2020年3月期	9,671,400 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	265,105 株	2020年3月期	164,933 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	9,469,735 株	2020年3月期	9,502,017 株

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	21,774	△3.6	2,512	△2.9	1,550	37.0
2020年3月期	22,591	1.9	2,587	△32.6	1,131	△55.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	163.69	161.69
2020年3月期	119.04	117.91

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2021年3月期	1,707,601		78,730	4.5		8,345.68		
2020年3月期	1,537,873		73,028	4.7		7,662.40		

(参考) 自己資本 2021年3月期 78,502百万円 2020年3月期 72,842百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	9,500	△13.9	830	△53.0	570	△54.8	60.19	
通期	18,530	△14.8	1,610	△35.9	1,050	△32.2	110.87	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
5. その他	20
役員の異動	20

(参考資料)

2020年度決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済を顧みますと、年度初めは、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況にありましたが、昨年5月の緊急事態宣言の解除から昨年末においては、依然として厳しい状況にあるものの、輸出や生産を中心に、景気全体としては持ち直しの動きが続きました。本年に入り、緊急事態宣言の再発令の影響により個人消費が弱含むなど、年度末にかけて一部に弱さがみられました。

当行グループの主たる営業基盤である新潟県の経済につきましては、国内経済同様、年度前半は、新型コロナウイルス感染症の影響により極めて厳しい状況にありましたが、年度後半においては、引き続き厳しい状況にあるなか、輸出や生産が緩やかな持ち直しを続けるなど、景気全体としては持ち直しの動きが続きました。

(当期の経営成績)

当期の連結経営成績につきましては、以下のとおりであります。

当行グループの経常収益は、資金運用収益やその他業務収益が減少したことなどにより、前年同期比8億33百万円減少の221億17百万円となりました。経常費用は、その他業務費用や営業経費が減少したことなどにより、前年同期比7億73百万円減少の195億41百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比59百万円減少の25億76百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、特別損失が減少したことなどにより前年同期比4億24百万円増加の15億71百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、以下のとおりであります。

① 銀行業

当行単体の経常収益は、有価証券利息配当金の減少などにより資金運用収益が減少したほか、国債等債券売却益の減少などによるその他業務収益の減少などから、前年同期比8億17百万円減少の217億74百万円となりました。

経常費用は、国債等債券償却の減少などによりその他業務費用が減少したほか、営業経費の減少などから、前年同期比7億42百万円減少の192億62百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比75百万円減少の25億12百万円となりました。

当期純利益は、特別損失が減少したことなどにより前年同期比4億19百万円増加の15億50百万円となりました。

② その他

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における主要勘定の残高につきましては、以下のとおりであります。

預金等(預金+譲渡性預金)は、法人預金及び個人預金の増加などにより、前年同期比649億42百万円増加し、1兆4,279億54百万円(増加率4.7%)となりました。

貸出金は、消費者ローンが増加したほか、事業者向け貸出が増加したことなどにより、前年同期比215億32百万円増加し、1兆813億34百万円(増加率2.0%)となりました。

有価証券は、前年同期比140億8百万円増加し、3,606億64百万円(増加率4.0%)となりました。

純資産は、利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金の増加などにより、前年同期比65億38百万円増加し、796億79百万円(増加率8.9%)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの概況につきましては、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金及び借入金の増加などにより1,434億39百万円の流入(前年同期は6億47百万円の流出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得などにより16億67百万円の流出(前年同期比107億93百万円の流出減少)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金などにより7億36百万円の流出(前年同期比1億29百万円の流出増加)となりました。

これにより当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比1,410億36百万円増加し、2,319億1百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2022年3月期の通期の業績見通しにつきましては、連結の経常収益は188億80百万円、経常利益は16億60百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は10億70百万円を見込んでおります。

また、当行単体の経常収益は185億30百万円、経常利益は16億10百万円、当期純利益は10億50百万円を見込んでおります。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大やそれに伴う経済活動停滞による影響は、国内外における感染状況等を踏まえ、第3四半期連結会計期間末において、2021年4月以降も継続するものと想定を変更しております。当該想定は当連結会計年度末においても重要な変更を行っておりません。当該想定に基づき、当行グループの特定の業種向けの貸出金等の信用リスクに重要な影響があると判断し、一定の仮定を置いて追加の貸倒引当金を計上しております。

しかしながら、貸倒引当金の算定に用いた仮定は不確実であり、今後、状況の進展や事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、国内の同業他行との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	90,865	231,901
金銭の信託	7,979	7,920
有価証券	346,656	360,664
貸出金	1,059,802	1,081,334
外国為替	2,138	2,174
その他資産	13,201	8,324
有形固定資産	16,609	16,550
建物	5,380	5,471
土地	10,491	10,400
リース資産	277	211
建設仮勘定	22	—
その他の有形固定資産	438	465
無形固定資産	610	479
ソフトウェア	543	414
ソフトウェア仮勘定	3	1
その他の無形固定資産	64	63
退職給付に係る資産	1,098	2,371
繰延税金資産	2,525	57
支払承諾見返	2,070	2,101
貸倒引当金	△4,699	△4,680
資産の部合計	1,538,859	1,709,198
負債の部		
預金	1,322,568	1,425,160
譲渡性預金	40,443	2,793
コールマネー及び売渡手形	652	941
債券貸借取引受入担保金	36,646	65,675
借入金	50,200	116,400
外国為替	—	0
その他負債	9,923	13,214
賞与引当金	645	640
退職給付に係る負債	353	76
睡眠預金払戻損失引当金	445	415
偶発損失引当金	96	90
利息返還損失引当金	5	—
繰延税金負債	—	343
再評価に係る繰延税金負債	1,665	1,664
支払承諾	2,070	2,101
負債の部合計	1,465,718	1,629,518

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	52,638	53,414
自己株式	△418	△553
株主資本合計	70,428	71,069
その他有価証券評価差額金	403	5,123
土地再評価差額金	2,413	2,733
退職給付に係る調整累計額	△712	78
その他の包括利益累計額合計	2,104	7,935
新株予約権	185	228
非支配株主持分	422	446
純資産の部合計	73,141	79,679
負債及び純資産の部合計	1,538,859	1,709,198

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	22,950	22,117
資金運用収益	15,488	14,810
貸出金利息	11,179	11,205
有価証券利息配当金	4,215	3,521
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	19	36
その他の受入利息	74	46
役務取引等収益	2,556	2,675
その他業務収益	2,011	1,792
その他経常収益	2,894	2,839
償却債権取立益	198	370
その他の経常収益	2,695	2,469
経常費用	20,314	19,541
資金調達費用	461	328
預金利息	430	314
譲渡性預金利息	6	2
コールマネー利息及び売渡手形利息	18	5
債券貸借取引支払利息	5	4
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,859	1,875
その他業務費用	2,416	1,558
営業経費	13,066	12,840
その他経常費用	2,509	2,938
貸倒引当金繰入額	462	399
その他の経常費用	2,046	2,539
経常利益	2,635	2,576
特別利益	9	—
固定資産処分益	9	—
特別損失	334	207
固定資産処分損	76	66
減損損失	257	141
税金等調整前当期純利益	2,310	2,368
法人税、住民税及び事業税	1,141	348
法人税等調整額	3	423
法人税等合計	1,144	772
当期純利益	1,165	1,596
非支配株主に帰属する当期純利益	18	24
親会社株主に帰属する当期純利益	1,147	1,571

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	1,165	1,596
その他の包括利益	△9,109	5,511
その他有価証券評価差額金	△8,583	4,720
退職給付に係る調整額	△526	791
包括利益	△7,943	7,107
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△7,962	7,082
非支配株主に係る包括利益	18	24

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	51,939	△467	69,680
当期変動額					
剰余金の配当			△474		△474
親会社株主に帰属する当期純利益			1,147		1,147
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△9		49	39
自己株式処分差損の振替		9	△9		—
土地再評価差額金の取崩			35		35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	698	48	747
当期末残高	10,000	8,208	52,638	△418	70,428

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	8,986	2,449	△186	11,249	176	405	81,511
当期変動額							
剰余金の配当							△474
親会社株主に帰属する当期純利益							1,147
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							39
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,583	△35	△526	△9,145	9	17	△9,118
当期変動額合計	△8,583	△35	△526	△9,145	9	17	△8,370
当期末残高	403	2,413	△712	2,104	185	422	73,141

(株)大光銀行(8537)2021年3月期 決算短信

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	52,638	△418	70,428
当期変動額					
剰余金の配当			△475		△475
親会社株主に帰属する当期純利益			1,571		1,571
自己株式の取得				△135	△135
自己株式の処分		△0		0	0
自己株式処分差損の振替		0	△0		—
土地再評価差額金の取崩			△319		△319
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	776	△135	641
当期末残高	10,000	8,208	53,414	△553	71,069

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	403	2,413	△712	2,104	185	422	73,141
当期変動額							
剰余金の配当							△475
親会社株主に帰属する当期純利益							1,571
自己株式の取得							△135
自己株式の処分							0
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							△319
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	4,720	319	791	5,830	43	23	5,897
当期変動額合計	4,720	319	791	5,830	43	23	6,538
当期末残高	5,123	2,733	78	7,935	228	446	79,679

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,310	2,368
減価償却費	759	754
減損損失	257	141
持分法による投資損益(△は益)	△8	△10
貸倒引当金の増減(△)	256	△18
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	△4
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△17	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△310	△1,272
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△658	860
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△57	△30
偶発損失引当金の増減(△)	△1	△6
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	2	△5
資金運用収益	△15,488	△14,810
資金調達費用	461	328
有価証券関係損益(△)	△1,598	△730
為替差損益(△は益)	3	3
固定資産処分損益(△は益)	67	66
貸出金の純増(△)減	△9,858	△21,532
預金の純増減(△)	15,921	102,591
譲渡性預金の純増減(△)	△25,791	△37,649
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	13,800	66,200
コールマネー等の純増減(△)	42	288
商品有価証券の純増(△)減	0	—
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	2,259	29,028
外国為替(資産)の純増(△)減	61	△36
外国為替(負債)の純増減(△)	△7	0
資金運用による収入	15,755	15,005
資金調達による支出	△565	△356
その他	2,684	3,114
小計	281	144,286
法人税等の支払額	△929	△847
営業活動によるキャッシュ・フロー	△647	143,439
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△168,998	△154,217
有価証券の売却による収入	111,505	116,626
有価証券の償還による収入	46,267	36,806
金銭の信託の増加による支出	△253	△126
有形固定資産の取得による支出	△856	△665
有形固定資産の売却による収入	23	—
無形固定資産の取得による支出	△150	△91
投資活動によるキャッシュ・フロー	△12,460	△1,667

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△131	△124
配当金の支払額	△474	△475
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△0	△135
自己株式の売却による収入	—	0
ストックオプションの行使による収入	0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△607	△736
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△13,715	141,036
現金及び現金同等物の期首残高	104,580	90,865
現金及び現金同等物の期末残高	90,865	231,901

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	7,629円82銭	8,399円14銭
1株当たり当期純利益	120円74銭	165円92銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	119円60銭	163円89銭

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	73,141	79,679
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	608	675
(うち新株予約権)		(185)	(228)
(うち非支配株主持分)		(422)	(446)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	72,532	79,004
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	9,506	9,406

(注) 2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,147	1,571
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,147	1,571
普通株式の期中平均株式数	千株	9,502	9,469
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	90	117
うち新株予約権	千株	90	117
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	90,865	231,901
現金	16,952	17,740
預け金	73,912	214,160
金銭の信託	7,979	7,920
有価証券	346,379	360,379
国債	111,798	92,806
地方債	49,976	47,857
社債	65,460	89,765
株式	6,841	8,189
その他の証券	112,302	121,759
貸出金	1,060,135	1,081,607
割引手形	6,997	4,850
手形貸付	29,366	25,022
証書貸付	908,620	958,236
当座貸越	115,151	93,498
外国為替	2,138	2,174
外国他店預け	498	455
取立外国為替	1,639	1,719
その他資産	11,616	6,747
前払費用	63	91
未収収益	994	1,011
金融派生商品	0	0
その他の資産	10,557	5,643
有形固定資産	16,607	16,548
建物	5,380	5,471
土地	10,491	10,400
リース資産	277	211
建設仮勘定	22	—
その他の有形固定資産	436	464
無形固定資産	607	476
ソフトウェア	541	413
ソフトウェア仮勘定	3	1
その他の無形固定資産	62	62
前払年金費用	1,868	2,297
繰延税金資産	2,165	—
支払承諾見返	2,070	2,101
貸倒引当金	△4,560	△4,552
資産の部合計	1,537,873	1,707,601

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	1,322,569	1,425,165
当座預金	64,940	63,815
普通預金	501,039	622,793
貯蓄預金	8,160	8,601
通知預金	8,424	9,297
定期預金	718,339	699,670
定期積金	17,973	17,161
その他の預金	3,690	3,824
譲渡性預金	40,443	2,793
コールマネー	652	941
債券貸借取引受入担保金	36,646	65,675
借入金	50,200	116,400
借入金	50,200	116,400
外国為替	—	0
未払外国為替	—	0
その他負債	9,340	12,604
未払法人税等	640	112
未払費用	579	525
前受収益	426	436
従業員預り金	52	53
給付補填備金	1	0
金融派生商品	1	—
リース債務	329	257
資産除去債務	116	118
その他の負債	7,192	11,099
賞与引当金	641	636
退職給付引当金	71	86
睡眠預金払戻損失引当金	445	415
偶発損失引当金	96	90
繰延税金負債	—	294
再評価に係る繰延税金負債	1,665	1,664
支払承諾	2,070	2,101
負債の部合計	1,464,845	1,628,870

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	52,234	52,990
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	50,443	51,198
固定資産圧縮積立金	4	3
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	29,439	30,195
自己株式	△418	△553
株主資本合計	70,025	70,645
その他有価証券評価差額金	403	5,123
土地再評価差額金	2,413	2,733
評価・換算差額等合計	2,817	7,856
新株予約権	185	228
純資産の部合計	73,028	78,730
負債及び純資産の部合計	1,537,873	1,707,601

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	22,591	21,774
資金運用収益	15,465	14,791
貸出金利息	11,156	11,186
有価証券利息配当金	4,215	3,521
コールローン利息	0	0
預け金利息	19	36
その他の受入利息	73	46
役務取引等収益	2,330	2,471
受入為替手数料	680	661
その他の役務収益	1,649	1,809
その他業務収益	1,914	1,690
外国為替売買益	12	19
国債等債券売却益	1,901	1,640
金融派生商品収益	—	31
その他経常収益	2,881	2,821
償却債権取立益	198	369
株式等売却益	2,475	2,304
その他の経常収益	207	146
経常費用	20,004	19,262
資金調達費用	461	328
預金利息	430	314
譲渡性預金利息	6	2
コールマネー利息	18	5
債券貸借取引支払利息	5	4
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,715	1,741
支払為替手数料	131	127
その他の役務費用	1,584	1,613
その他業務費用	2,416	1,558
商品有価証券売買損	0	1
国債等債券売却損	70	589
国債等債券償還損	1,412	968
国債等債券償却	924	—
金融派生商品費用	8	—
営業経費	12,946	12,716
その他経常費用	2,463	2,917
貸倒引当金繰入額	425	381
貸出金償却	1,353	584
株式等売却損	245	1,630
株式等償却	124	26
金銭の信託運用損	154	186
その他の経常費用	159	107
経常利益	2,587	2,512
特別利益	9	—
固定資産処分益	9	—
特別損失	334	207
固定資産処分損	76	65
減損損失	257	141
税引前当期純利益	2,262	2,304
法人税、住民税及び事業税	1,124	335
法人税等調整額	6	418
法人税等合計	1,131	753
当期純利益	1,131	1,550

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	5	21,000	28,755
当期変動額								
剰余金の配当								△474
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0
当期純利益								1,131
自己株式の取得								
自己株式の処分			△9	△9				
自己株式処分差損の振替			9	9				△9
土地再評価差額金の取崩								35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	683
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	4	21,000	29,439

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計							
当期首残高	51,552	△467	69,293	8,986	2,449	11,436	176	80,906
当期変動額								
剰余金の配当	△474		△474					△474
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	1,131		1,131					1,131
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		49	39					39
自己株式処分差損の振替	△9		—					—
土地再評価差額金の取崩	35		35					35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				△8,583	△35	△8,619	9	△8,610
当期変動額合計	682	48	731	△8,583	△35	△8,619	9	△7,878
当期末残高	52,234	△418	70,025	403	2,413	2,817	185	73,028

(株)大光銀行(8537)2021年3月期 決算短信

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	4	21,000	29,439
当期変動額								
剰余金の配当								△475
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0
当期純利益								1,550
自己株式の取得								
自己株式の処分			△0	△0				
自己株式処分差損の振替			0	0				△0
土地再評価差額金の取崩								△319
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△0	—	756
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	3	21,000	30,195

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計							
当期首残高	52,234	△418	70,025	403	2,413	2,817	185	73,028
当期変動額								
剰余金の配当	△475		△475					△475
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	1,550		1,550					1,550
自己株式の取得		△135	△135					△135
自己株式の処分		0	0					0
自己株式処分差損の振替	△0		—					—
土地再評価差額金の取崩	△319		△319					△319
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				4,720	319	5,039	43	5,082
当期変動額合計	755	△135	620	4,720	319	5,039	43	5,702
当期末残高	52,990	△553	70,645	5,123	2,733	7,856	228	78,730

5. その他

役員の変動

1. 代表取締役の変動

該当ありません。

2. その他の役員の変動

(1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)

①役職の変動

2021年6月25日開催の定時株主総会後の取締役会において選任の予定

常務取締役 川 合 昌 一 (現 取締役 関東地区本部長)

②新任取締役候補

2021年6月25日開催の定時株主総会において選任の予定

取締役 鈴 木 裕 之 (現 執行役員 人事部長兼女性活躍推進室長
兼コスト削減特命チーム部長)

取締役 西 山 克 義 (現 執行役員 新潟地区本部長兼新潟支店長)

③退任予定取締役

2021年6月25日開催の定時株主総会終結の時をもって退任の予定

専務取締役 亀 貝 信 一

常務取締役 近 藤 喜 栄 知

(2) 監査等委員である取締役

①新任取締役候補

2021年6月25日開催の定時株主総会において選任の予定

取締役 山 口 知 康 (現 執行役員 監査部長)

取締役(社外取締役) 中 村 稚 枝 子 (現 公益財団法人新潟県国際交流協会監事、
元 新潟県県民生活・環境部長)

②退任予定取締役

2021年6月25日開催の定時株主総会終結の時をもって退任の予定

取締役 藤 沢 稔

取締役(社外取締役) 鈴 木 裕 子

(参考)

2021年6月25日に就任予定の執行役員

執行役員 高 橋 義 彦 (現 営業統括部長)

以上

2020年度

決 算 説 明 資 料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 2020年度決算の概況			
1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 未残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	—	(4)
(1) 全店分	単	(4)
(2) 国内業務部門分	単	(4)
5. ROE	単	(5)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	(6)
II. 貸出金等の状況			
1. 金融再生法開示債権	単	(7)
2. 金融再生法開示債権の保全状況	単	(7)
3. リスク管理債権の状況	単・連	(8)
4. 貸倒引当金等の状況	単・連	(9)
5. 自己査定状況	単	(10)
6. 自己査定・保全の状況と開示債権	単	(10)
7. 業種別貸出状況等	—	(11)
(1) 業種別貸出金	単	(11)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(11)
(3) 消費者ローン残高	単	(12)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(12)
8. 預金等、貸出金の残高	—	(13)
(1) 未残	単	(13)
(2) 平残	単	(13)
9. 預り資産(未残)の状況	単	(13)
III. 有価証券の評価損益			
1. 有価証券の評価基準	単・連	(14)
2. 評価損益	単・連	(14)

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2020年度決算の概況」以下の2020年3月期比、2020年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2020年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

●コア業務純益は、役務取引等利益の増加や経費の減少があったものの、資金利益の減少などにより、前年同期比29百万円減少の26億34百万円となりました。また、投資信託解約損益を除くコア業務純益は、前年同期比3億48百万円増加の19億91百万円となりました。
●実質業務純益は、前年同期比5億60百万円増加の27億17百万円となりました。
●経常利益は、実質与信関係費用の減少があったものの、株式等関係損益の減少などにより、前年同期比75百万円減少の25億12百万円となりました。
●当期純利益は、特別損失の減少などにより、前年同期比4億19百万円増加の15億50百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
業務粗利益	15,326	209	15,117
(コア業務粗利益)	(15,243)	(△381)	(15,624)
国内業務粗利益	14,960	219	14,741
資金利益	14,119	△526	14,645
役務取引等利益	727	117	610
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	113 (83)	627 (589)	△514 (△506)
国際業務粗利益	366	△10	376
資金利益	345	△14	359
役務取引等利益	1	△2	3
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	19 (-)	7 (-)	12 (-)
経費(除く臨時処理分)	12,608	△352	12,960
人件費	6,954	△123	7,077
物件費	4,894	△184	5,078
税金	760	△44	804
実質業務純益	2,717	560	2,157
コア業務純益	2,634	△29	2,663
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,991	348	1,643
① 一般貸倒引当金繰入額	278	45	233
業務純益	2,439	515	1,924
うち国債等債券関係損益	83	589	△506
臨時損益	72	△590	662
② 不良債権処理額	690	△870	1,560
貸出金償却	584	△769	1,353
個別貸倒引当金繰入額	103	△88	191
偶発損失引当金繰入額	-	-	-
債権等売却損	3	△12	15
(貸倒償却引当費用①+②)	969	△825	1,794
株式等関係損益	647	△1,458	2,105
③ 貸倒引当金戻入益	-	-	-
④ 偶発損失引当金戻入益	6	5	1
⑤ 償却債権取立益	369	171	198
その他臨時損益	△259	△178	△81
経常利益	2,512	△75	2,587
特別損益	△207	118	△325
固定資産処分益	-	△9	9
固定資産処分損	65	△11	76
減損損失	141	△116	257
税引前当期純利益	2,304	42	2,262
法人税、住民税及び事業税	335	△789	1,124
法人税等調整額	418	412	6
法人税等合計	753	△378	1,131
当期純利益	1,550	419	1,131
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	593	△1,001	1,594

(注) 1. コア業務粗利益＝業務粗利益－国債等債券関係損益

2. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する当期純利益は、単体の業績を主因として前年同期比4億24百万円増加の15億71百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
連結粗利益	15,518	198	15,320
資金利益	14,484	△544	15,028
役務取引等利益	800	104	696
その他業務利益	233	637	△404
営業経費	12,840	△226	13,066
① 貸倒償却引当費用	987	△848	1,835
貸出金償却	584	△772	1,356
個別貸倒引当金繰入額	128	△96	224
一般貸倒引当金繰入額	271	33	238
偶発損失引当金繰入額	—	—	—
債権等売却損	3	△12	15
株式等関係損益	647	△1,458	2,105
② 貸倒引当金戻入益	—	—	—
③ 偶発損失引当金戻入益	6	5	1
④ 償却債権取立益	370	172	198
持分法による投資損益	10	2	8
その他経常損益	△147	△51	△96
経常利益	2,576	△59	2,635
特別損益	△207	118	△325
税金等調整前当期純利益	2,368	58	2,310
法人税、住民税及び事業税	348	△793	1,141
法人税等調整額	423	420	3
法人税等合計	772	△372	1,144
当期純利益	1,596	431	1,165
非支配株主に帰属する当期純利益	24	6	18
親会社株主に帰属する当期純利益	1,571	424	1,147
(参考) 実質与信関係費用 (①-②-③-④)	611	△1,024	1,635

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	2,514	513	2,001
--------	-------	-----	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社業務純益(勘定修正) - 内部取引

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	1	—	1
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	(1) 実質業務純益	2,717	560
職員一人当たり(千円)	3,175	729	2,446
(2) コア業務純益	2,634	△29	2,663
職員一人当たり(千円)	3,077	57	3,020
(3) 業務純益	2,439	515	1,924
職員一人当たり(千円)	2,849	668	2,181

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額

2. 職員数は、期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 未残

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	資金運用勘定残高	1,449,057	36,392
うち貸出金	1,081,607	21,472	1,060,135
うち有価証券	360,379	14,000	346,379
資金調達勘定残高	1,603,110	160,525	1,442,585
うち預金	1,425,165	102,596	1,322,569
うち譲渡性預金	2,793	△37,650	40,443
うち借入金	116,400	66,200	50,200
うちコールマネー	941	289	652

(2) 平残

(単位：百万円)

	2021年3月期	2020年3月期比	2020年3月期
	資金運用勘定残高	1,424,944	29,767
うち貸出金	1,062,857	29,529	1,033,328
うち有価証券	355,175	906	354,269
資金調達勘定残高	1,515,178	68,403	1,446,775
うち預金	1,373,242	62,517	1,310,725
うち譲渡性預金	31,473	△9,399	40,872
うち借入金	68,646	21,425	47,221
うちコールマネー	776	50	726

4. 利鞘【単体】

(1) 全店分

(単位：%)

	2021年 3 月期		2020年 3 月期
		2020年 3 月期比	
資金運用利回 (A)	1.03	△0.07	1.10
貸出金利回 (B)	1.05	△0.02	1.07
有価証券利回	0.99	△0.20	1.19
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.00	△0.02	0.02
預金債券等原価 (D)	0.92	△0.07	0.99
経費率	0.89	△0.06	0.95
資金調達原価 (E)	0.85	△0.07	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.01	△0.06	1.07
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.05	0.08
総資金利鞘 (A) - (E)	0.18	0.00	0.18

(2) 国内業務部門分

(単位：%)

	2021年 3 月期		2020年 3 月期
		2020年 3 月期比	
資金運用利回 (A)	1.01	△0.07	1.08
貸出金利回 (B)	1.05	△0.03	1.08
有価証券利回	0.98	△0.21	1.19
資金調達利回 (C)	0.02	△0.01	0.03
預金等利回	0.02	△0.01	0.03
外部負債利回	0.00	△0.00	0.00
預金債券等原価 (D)	0.91	△0.07	0.98
経費率	0.89	△0.06	0.95
資金調達原価 (E)	0.85	△0.07	0.92
資金運用調達利回差 (A) - (C)	0.99	△0.06	1.05
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.13	0.04	0.09
総資金利鞘 (A) - (E)	0.16	0.01	0.15

5. ROE【単体】

(単位：%)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
コア業務純益ベース	3.48	0.02	3.46
実質業務純益ベース	3.59	0.79	2.80
業務純益ベース	3.22	0.72	2.50
経常利益ベース	3.31	△0.05	3.36
当期純利益ベース	2.04	0.57	1.47

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産－期首新株予約権) + (期末純資産－期末新株予約権)} ÷ 2で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月期		2020年3月期
		2020年3月期比	
国債等債券関係損益(5勘定戻)	83	589	△506
売却益	1,640	△261	1,901
償還益	—	—	—
売却損	589	519	70
償還損	968	△444	1,412
償却	—	△924	924
株式等関係損益(3勘定戻)	647	△1,458	2,105
売却益	2,304	△171	2,475
売却損	1,630	1,385	245
償却	26	△98	124

7. 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(2006年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。

●2021年3月末の自己資本比率(国内基準)[速報値]は、単体が8.94%、連結が8.98%となりました。いずれも規制値(4%)を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

(単位:百万円)

	[速報値] 2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.94%	0.11%	8.83%
(2) 自己資本 ①-②	71,138	596	70,542
コア資本に係る基礎項目 ①	73,069	804	72,265
コア資本に係る調整項目 ②	1,930	207	1,723
(3) リスク・アセット	795,647	△3,233	798,880
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,825	△130	31,955

【連結】

(単位:百万円)

	[速報値] 2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.98%	0.14%	8.84%
(2) 自己資本 ①-②	71,648	815	70,833
コア資本に係る基礎項目 ①	73,632	1,609	72,023
コア資本に係る調整項目 ②	1,983	794	1,189
(3) リスク・アセット	797,834	△3,435	801,269
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	31,913	△137	32,050

II. 貸出金等の状況

- ・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
金融再生法開示債権	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,204	△822	4,026
	破綻先債権	447	△130	577
	実質破綻先債権	2,757	△692	3,449
	危険債権	14,982	482	14,500
	要管理債権	143	△31	174
	小計(A)	18,331	△369	18,700
	正常債権	1,078,766	25,402	1,053,364
	債権額合計	1,097,098	25,033	1,072,065

(単位：%)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
債権残高構成比	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.29	△0.09	0.38
	破綻先債権	0.04	△0.01	0.05
	実質破綻先債権	0.25	△0.07	0.32
	危険債権	1.37	0.02	1.35
	要管理債権	0.01	△0.01	0.02
	小計	1.67	△0.07	1.74
	正常債権	98.33	0.07	98.26
	債権額合計	100.00	—	100.00

2. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
保全額(B)		14,382	△590	14,972
貸倒引当金		2,694	△282	2,976
担保保証等		11,687	△308	11,995

(単位：%)

保全率(B) / (A)	78.46	△1.60	80.06
--------------	-------	-------	-------

3. リスク管理債権の状況

【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	434	△139	573
	延滞債権額	17,607	△181	17,788
	3カ月以上延滞債権額	36	△37	73
	貸出条件緩和債権額	107	6	101
	合計	18,186	△350	18,536
(部分直接償却額)		(3,815)	(110)	(3,705)
貸出金残高(未残)		1,081,607	21,472	1,060,135

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	0.05
	延滞債権額	1.63	△0.05	1.68
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.00	0.00
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	0.01
	合計	1.68	△0.07	1.75

【連結】

(単位：百万円)

		2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
リスク管理債権	破綻先債権額	440	△139	579
	延滞債権額	17,609	△181	17,790
	3カ月以上延滞債権額	38	△36	74
	貸出条件緩和債権額	107	6	101
	合計	18,194	△352	18,546
(部分直接償却額)		(3,815)	(110)	(3,705)
貸出金残高(未残)		1,081,334	21,532	1,059,802

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権額	0.04	△0.01	0.05
	延滞債権額	1.63	△0.05	1.68
	3カ月以上延滞債権額	0.00	△0.01	0.01
	貸出条件緩和債権額	0.01	0.00	0.01
	合計	1.68	△0.07	1.75

4. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	貸倒引当金	4,552	△8
一般貸倒引当金	1,836	278	1,558
個別貸倒引当金	2,716	△286	3,002

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	貸倒引当金	4,680	△19
一般貸倒引当金	1,897	272	1,625
個別貸倒引当金	2,783	△291	3,074

5. 自己査定状況【単体】

(単位：百万円)

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		447	338 (122)	108	— (1)	— (214)
実質破綻先		2,757	1,911 (1,048)	845	— (224)	— (639)
破綻懸念先		14,982	9,062 (7,457)	2,054	3,865 (5,471)	—
要 注 意 先	要管理先	149	4	144	—	—
	その他の要注意先	127,006	55,001	72,005	—	—
正常先		951,754	951,754	—	—	—
合計		1,097,098	1,018,073	75,158	3,865	—

(注) 1. () 内は引当前の分類金額
2. 部分直接償却額 3,815百万円処理後の計数

6. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位：百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権		リスク管理債権		
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高	区分	残高	
破綻先	447	231	215	100.00%	破産更生等債権	3,204	破綻先債権	434	
実質破綻先	2,757	1,894	863	100.00%			延滞債権	17,607	
破綻懸念先	14,982	9,511	1,605	74.20%	危険債権	14,982	3カ月以上延滞債権	36	
要 注 意 先	(うち要管理債権)	(143)	(10)	(42.28%)	要管理債権	143	貸出条件緩和債権	107	
	要管理先	149	55	10	44.16%	小計	18,331	合計	18,186
	その他の要注意先	127,006				正常債権	1,078,766		
正常先	951,754								
合計	1,097,098				合計	1,097,098			

7. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	1,081,607	21,472	1,060,135
製造業	90,894	5,602	85,292
農業, 林業	6,014	△539	6,553
漁業	211	△213	424
鉱業, 採石業, 砂利採取業	1,247	△79	1,326
建設業	63,661	10,132	53,529
電気・ガス・熱供給・水道業	7,572	△272	7,844
情報通信業	4,397	255	4,142
運輸業, 郵便業	20,486	530	19,956
卸売業, 小売業	73,312	3,669	69,643
金融業, 保険業	86,884	△3,617	90,501
不動産業, 物品賃貸業	147,801	△9,309	157,110
サービス業等	100,848	6,905	93,943
地方公共団体	137,964	△2,730	140,694
その他	340,307	11,136	329,171

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2021年3月末	2020年3月末比	
		2020年3月末	2020年3月末
国内店分(除く特別国際金融取引勘定)	18,186	△350	18,536
製造業	3,030	509	2,521
農業, 林業	70	6	64
漁業	—	—	—
鉱業, 採石業, 砂利採取業	138	4	134
建設業	2,691	225	2,466
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	191	△280	471
運輸業, 郵便業	360	△55	415
卸売業, 小売業	2,695	△451	3,146
金融業, 保険業	500	500	0
不動産業, 物品賃貸業	910	△164	1,074
サービス業等	3,976	△106	4,082
地方公共団体	—	—	—
その他	3,621	△536	4,157

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	消費者ローン残高	327,754	12,813
うち住宅ローン残高	306,350	13,221	293,129
うちその他ローン残高	21,403	△408	21,811

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2021年3月末	2020年3月末比	2020年3月末
	中小企業等貸出比率	77.24	1.16

8. 預金等、貸出金の残高【単体】

●預金等（預金＋譲渡性預金）の残高は、法人預金及び個人預金が増加したことなどにより、2020年3月末比649億46百万増加し、1兆4,279億59百万円となりました。

●貸出金の残高は、住宅ローンを中心に消費者ローンが増加したほか、事業者向け貸出が増加したことなどにより、2020年3月末比214億72百万円増加し、1兆816億7百万円となりました。

(1) 末残

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,427,959	64,946	1,363,013
うち新潟県内	1,266,553	62,953	1,203,600
貸出金	1,081,607	21,472	1,060,135
うち新潟県内	743,934	25,085	718,849

(2) 平残

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月期比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,404,715	53,117	1,351,598
うち新潟県内	1,254,142	46,290	1,207,852
貸出金	1,062,857	29,529	1,033,328
うち新潟県内	722,575	29,169	693,406

9. 預り資産（末残）の状況【単体】

●預り資産の残高は、投資信託が順調に増加した結果、全体では2020年3月末比95億63百万円増加し、1,399億39百万円となりました。

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
預り資産	139,939	9,563	130,376
投資信託	44,691	10,232	34,459
公共債	12,168	△557	12,725
保険	83,079	△112	83,191

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに69億91百万円となりました。

1. 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）	
満期保有目的有価証券	償却原価法（定額法）	
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入法処理）
	時価を把握することが極めて困難と認められるもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法	

（注） 単体・連結ともに同一の基準であります。

2. 評価損益

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△214	△138	0	215	△76	4	81
その他有価証券	7,206	6,762	10,788	3,581	444	8,778	8,333
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	1,050	△1,115	1,415	365	2,165	2,764	598
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558
合計	6,991	6,624	10,788	3,797	367	8,783	8,415
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	835	△1,253	1,416	580	2,088	2,768	679
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、5,123百万円であります。

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益	2020年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△214	△138	0	215	△76	4	81
その他有価証券	7,206	6,762	10,788	3,581	444	8,778	8,333
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	1,050	△1,115	1,415	365	2,165	2,764	598
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558
合計	6,991	6,624	10,788	3,797	367	8,783	8,415
株式	4,789	1,379	4,905	115	3,410	3,587	176
債券	835	△1,253	1,416	580	2,088	2,768	679
その他	1,366	6,497	4,467	3,100	△5,131	2,427	7,558

（注） 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。

2. 「その他有価証券」の評価については連結決算日の市場価格等に基づいております。

3. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、5,123百万円であります。